

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2101220	社会学 Sociology	西原 麻里	基礎	2	選択	1年 前期
科目の概要						
<p>「社会」とは、わたしたちが日常を生きるこの「場」そのものである。この授業では、わたしたちの生活に身近なテーマを題材に、「あたりまえ」を疑うこと——学問として社会と向き合い、社会の構造を知る視点を身につけ、新しい可能性を模索することを主眼とする。授業をつうじて社会を構成するさまざまな要因を知り、社会学の知見を学び理論的・批判的に考察することによって、現在・そしてこれからの社会で生きていくために応用可能な力を身につける。</p>						
学修内容			到達目標			
① 社会という「場」を構成する要因を知る。 ② 社会学の基礎的な理論を学ぶ。 ③ 「あたりまえ」を疑うこと＝「社会学的思考」を身につけ、社会の問題や課題を批判的に捉える。			① 社会の仕組みについて考えることができるようになる。 ② 社会学の基礎的な理論を身につける。 ③ 社会学の考え方を身につけ、自分で社会の問題や課題を発見し批判的に考察することができるようになる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	常識や固定観念にとらわれず、自分が生きる社会のあり様に興味をもつ。社会の仕組みについて、予習・復習で自分なりに調べて考察する。				
	働きかけ力					
	実行力	次週の授業テーマについて、複数の文献を用いて調べる。				
考え抜く力	課題発見力	授業テーマや学んだ理論を応用して、社会におけるさまざまな問題・課題を発見する。				
	計画力					
	創造力	社会のさまざまな問題や課題について、授業で学んだ理論を活かして復習レポートを執筆する。				
チームで働く力	発信力	ディスカッションでの問いや授業中になげかけられる質問に答える。相手をおそれずに、疑問に思ったことや建設的な意見を発信する。				
	傾聴力	一つの見方に固執せず、複数の意見を聞く。不明なところはかならず、教員や他の学生などの協力を仰ぎ解決する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	復習レポートを期日内に提出する。予習・復習と授業におけるルールを守る。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: 友枝敏雄・竹沢尚一郎・正村俊之・坂本佳鶴恵著『社会学のエッセンス——世の中のしくみを見ぬく[新版補訂版]』有斐閣、1996→2017年 その他、授業内で適宜指示するほか、資料を配布・提示する。						
他科目との関連、資格との関連						
「キャリア形成」「生活スタジオ」「地域文化研究」「家族論」「メディア論」「流行論」など。 「生活」「文化」を学ぶことにおいてベースとなる基礎教養科目である。						
学修上の助言			受講生とのルール			
授業ではディスカッションを中心に実施するため、そのための予習・復習を欠かさずおこなうこと。 授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もしっかりメモやノートにとること。 疑問点は放置せず、教員に質問したり文献で自習したりして解決すること。			授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係のない電子機器類の使用を禁止する。また、学則で定められた遅刻2回で欠席1回とみなす。 授業内で提示する予習・復習の課題にかならず取り組むこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
小テスト	50	①	✓
		②	✓
		③	✓
レポート	40	①	✓
		②	✓
		③	✓
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
作品		①	
		②	
		③	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>S: 授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに自身の見解を論理的に記述することができる。</p> <p>A: 授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいてディスカッションできる。</p>	<p>授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいてディスカッションできる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	イントロダクション 「あたりまえ」を疑う学問として、「社会学」と「社会学的思考」について学ぶ	ディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストのイントロダクション部分を読む。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
2週 /	行為の分析:意味と相互主観性 「私」と「あなた」の関係性(コミュニケーション)について社会学の視点から学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「意味と相互主観性」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
3週 /	行為の分析:アイデンティティ 近代以降の社会における「私」というアイデンティティ形成のあり様について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「アイデンティティ」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
4週 /	行為の分析:スティグマ、正常と異常 レッテルやラベリング理論、スティグマと差別の社会的構造について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「スティグマ」「正常と異常」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
5週 /	行為の分析:予言の自己成就 イメージや認識と現実の関係について社会学の視点から学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「予言の自己成就」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
6週 /	行為の分析:社会構築主義 「常識」「当たり前」や社会で問題とされる事物が人為的に構築されたものであること、その構造を学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「社会構築主義」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
7週 /	秩序の解読:ジェンダー ジェンダーとセクシュアリティの問題について社会学の視点から学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「ジェンダー」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
8週 /	秩序の解読:規範と制度、コミュニケーションの自己準拠 社会における規範や価値観とそれによって支えられる秩序の構造を学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「規範と制度」「コミュニケーションの自己準拠」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	秩序の解説:社会のなかの権力 現代社会の権力構造の様相について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「社会のなかの権力」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
10週 /	秩序の解説:不平等と正義 現代社会の社会構造がもたらす格差や不平等の問題について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「不平等と正義」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
11週 /	社会の構想:共同体 現代社会における家族やコミュニティの構造とその問題について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「共同体」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
12週 /	社会の構想:国家と市民社会、移民と国民国家 近代以降における「市民」や「国民」、グローバル化にともなう「移民」の構造とその問題について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「国家と市民社会」「移民と国民国家」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
13週 /	社会の構想:グローバル化と公共圏 民主主義・資本主義と公共圏の変化、情報化によってもたらされる問題について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「グローバル化と公共圏」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
14週 /	社会の構想:ユートピアと想像力 「ゆたかな社会」のあり様と「社会学的想像力」について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「ユートピアと想像力」を読解し、テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
15週 /	コンクルージョン 社会学の視点から、「自分らしい」生活や文化とはどのようなものかを考察する	これまでの授業の内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)これまでの授業で学んだ内容をまとめ、現代社会における文化・生活の課題について考察する。 (復習)テキストや資料などを読み返し、学期末レポートにむけて準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力